

NEWS RELEASE

平成22年9月29日
国土交通省中部地方整備局
木曾川上流河川事務所

1. 件 名 第3回「トンボ池等湿地環境再生検討会」の開催について
2. 概 要 岐阜県笠松町の木曾川北派川に位置するトンボ池周辺には過去には多くのトンボや沈水植物の生息・生育が確認されてきました。しかし近年、冬の渇水期には水枯れ、底泥の堆積、外来魚等の侵入などの影響でトンボの種類・数が減少するなど、生息・生育環境の悪化がみられています。このトンボ池等の自然を復活・保全するために市民、行政、及び学識経験者が協働して対策を検討し再生実現を図るため「トンボ池等湿地環境再生検討会」を昨年6月22日に設立しました。
第1回検討会では「トンボ池等周辺の現状と課題」「トンボ池等の再生対策」の概要について、第2回検討会では、「トンボ池周辺環境の目標設定」「再生対策」について意見交換を行いました。
第3回検討会は主に昨年の再生対策の報告、本年度の春季・夏季調査、本年度の再生対策について審議するために開催します。
3. 日 時 平成22年10月5日（火） 13：30～15：30
4. 場 所
国土交通省 水辺共生体験館 セミナールーム
〒501-6021
岐阜県各務原市川島笠田町（河川環境楽園内）
TEL：058-251-1463
5. 主な議題
平成21年度の再生対策の報告
平成22年度調査計画及び春季・夏季調査結果（速報）について
平成22年度以降の再生対策
6. 資 料 会場にて配布
7. 解 禁 指定なし
8. 配 布 先 岐阜県政記者クラブ
9. そ の 他 本検討会は公開で行います。
カメラ等の撮影は、座長の冒頭挨拶までとさせていただきます。
貴重種情報を扱う場合は、退室していただく場合があります。
10. 問合せ先 国土交通省中部地方整備局木曾川上流河川事務所
河川環境課長 白江 健造 電話 058(251)1378

<別表>

「トンボ池等湿地環境再生検討会」委員名簿

※敬称略、五十音順

氏名	専門分野等	備考
大石 哲也	河川植生、河川・湖沼地形	土木研究所自然共生研究センター
可児 幸彦	地元	トンボ池を守る会 会長 木曾三川フォーラム 副会長
野平 照雄	昆虫	座長 自然学総合研究所 研究員
水野 瑞夫	植物	自然学総合研究所 会長
森 英信	地元教育関係	
米倉 竜次	外来魚（ブルーギル等）	岐阜県河川環境研究所